

平成 27 年 1 月 30 日

公益財団法人  
東京オリンピック・パラリンピック  
競技大会組織委員会  
会長 森 喜朗 様

特別区長会会長  
西川 太一郎

2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会における  
野球・ソフトボール・空手道の競技実施を求める要望書

昨年 12 月に開催された IOC 臨時総会において、オリンピック競技種目を追加提案できる権利が開催都市に認められました。

野球・ソフトボールは、2012 年ロンドン大会よりオリンピックの競技から除外されましたが、競技人口も多く、人気の高い日本の国民的スポーツであるとともに、これまでの世界大会の輝かしい実績から見ても、日本代表選手の活躍が大いに期待される競技です。

また、空手道は、古来琉球と呼ばれていた沖縄を発祥の地とし、長い歴史の中で、自らの心身を鍛え、礼儀を重んじる日本を代表する武道の一つとして発展を遂げてきました。

日本人に馴染みの深い野球・ソフトボール・空手道がオリンピック競技に選ばれ、日本代表選手が、世界中の人々の注目を集める競技舞台上で活躍することは、国民に大きな感動と夢を与えるものとなります。

特別区長会では、2020 年東京大会の成功に向け、関係機関と共に 23 区一丸となった取り組みを進めています。上記の趣旨に鑑み、東京での野球・ソフトボール・空手道の競技実施を強く要望いたします。